

## 9月4日・5日 関東ブロックにて「保護司のための SST 研修」を開催しました

【関東ブロック】 アルカディア市ヶ谷

講師：八木原 律子氏、岡田 澄恵氏、正田 久子氏、品田 秀樹氏、今村 弥生氏、  
小泉 裕子氏、大山 和子氏

参加者：30名（水戸2名・宇都宮2名・前橋2名・さいたま3名・千葉3名・東京6名  
横浜4名新潟2名・甲府1名・長野2名・静岡3名）

全国8か所で実施する保護司を対象とした、平成26年度「保護司のための SST 研修」は、関東ブロックからスタートしました。

まず、初めに緊張をほぐすために、ウォーミングアップを行い体を動かし、SSTについての説明（教材「生きる力をつける支援のためにー保護司面接のためのSSTマニュアルー

第1章・第2章・第3章）がありました。



ウォーミングアップの様子

続いて、講師のシナリオによるデモンストレーション（同教材 P50～55、P57～60）を見た後、3グループに分かれ実際にデモンストレーションを通してSSTを体験しました。

その後、実際の面接場面でSSTをどのように活用するか、各々が課題を出し合い練習をして1日目が終了しました。



講師による  
シナリオデモンストレーション



グループごとの  
シナリオデモンストレーション



問題解決技法を用いた  
SSTの練習

2 日目は、1 日目のふりかえりから始まり、「問題解決技法を用いた S S T の進め方」を、講師のデモンストレーション（同教材 P 6 5～7 2）を見た後、1 日目と同様に 3 グループに分かれ実際に体験し、問題解決技法を用いた S S T の練習をしました。実際の面接場面で活用してみたいテーマとして、「同僚からのお酒の誘いを断る方法（断れない）」・「少年院に入っていたことを聞かれた時」・「携帯ゲームをやめたい（少なくしたい）」等が挙げられました。

最後に 3 グループから代表 1 組の体験発表が行われ、1 0 時間の研修が終了しました。



A グループ発表



B グループ発表



C グループ発表

2 9 名の参加者が、1 0 時間の研修を終え、講師から S T 普及協会規程初級コースの修了証書が授与されました。研修生からは、「自分自身の人生にも S S T を使ってみたい」「S S T を実際に体験し、一段一段と自分が変わっていくことが感じられた」「地区保護司会でも研修を行いたい」等感想をいただきました。